

新型コロナウイルス対応緊急支援助成 ひとりにしないさせない助成

申請団体・事業一覧（全18団体）2022年4月28日現在

	団体名	所在地	事業名	事業概要
1	特定非営利活動法人セイフティライフ	栃木県	ひとり親・子育て世帯フードバンク事業	地域周辺で、苦戦しているひとり親家庭への支援を可能な限り行うこと。地域住民同士の触れ合いや交流、地域活動による支え合い、助け合いが少なくなっている現在、気軽に相談できる人材や相談に適した環境作り（場所）を確保する。 広告PRで、支援可能な世帯を増やしていく。壬生町だけでなく、下野市など広く周知し支援可能な家庭を増やす。きめ細やかな対応ができるよう適切な人員を増やす。子どもの健全な成長のために住宅環境を整えることが重要である。快適な空間を保パーソナルスペースがある住宅や安心安全な地域環境での住居を紹介し、住み替えの援助をする、入居後も定期、随時に訪問し安否確認を行う。企業法人からの寄付の協力を仰ぎ、活動範囲をさらに広げていく。 企業法人からの寄付の協力を仰ぎ、活動範囲を広げる。教育図書や学用品を提供するなど、活動内容の充実を図る。衣食住に関わる支援を行い、子どもの健全な育成に努めることを継続していく。
2	NPO法人とちぎ協働デザインリーグ	栃木県	とちぎ自然環境活動団体紹介マガジンの作成と広報	栃木県内のフィールドで環境保全に取り組んでいる自然環境活動団体（目標80団体）の活動内容・メッセージ・参加方法を見やすい冊子にまとめて、各団体・教育機関（幼小中高他）・シルバー大・企業・団体・公民館・行政・民間の市民活動ネットワーク等を通じて広報し、自然環境系活動のプラットフォームとする事により、団体の活動を活性化し、結果として地域社会のニーズにこたえる事を目指します。
3	一般社団法人えんがお	栃木県	不登校生支援及び山間部の高齢者支援事業	受けた相談をもとに2つの事業を実施する。①山間部（黒羽地区）への高齢者の生活支援出張所の新設②不登校生向けフリースクールの新設である。①は、山間部の高齢者の孤立の深刻化と、生活で困った際に柔軟に対応できる組織の不足により生活支援の依頼が相次いでいるが、範囲外であり対応できないことから、出張所をつくり定期的に対応する。若者との会話の時間も作り、つながりと会話を重視する。②地域サロンの中に新たにスペースを作り、高齢者や障害を抱えた方も日常的に関われるフリースクールを目指す。面談・保護者会も定期的に行い、保護者へのケアや、専門職が多い法人特性を生かし、障害へのケアも重点的に行っていく。
4	特定非営利活動法人子どもの育ちを応援する会	栃木県	県北子どもまるっとサポート事業	●子どものリビング：学童等に預ける事が難しい日曜祝日等に予約制完全無料の昼食付子どもの居場所事業を行う（市内無料送迎）。 ●そうだんのあすココ：障がい児者の相談支援事業を行う。那須塩原市および隣接する市を活動エリアとし、今後拡大拡充させていく。 ●こどもおべんとう：活動が浸透し今年度は、対象小学校を増やす準備を整えている（現在鍋掛小学校打診中）。 ●困窮家庭支援デリバリー：学校が独自に把握する家庭を紹介されることがある為「こどもおべんとう」に付随する重要な事業であり継続が要性。 ●地域の社会福祉法人より、空き家屋となっていた戸建を事業所として活用の提案があった為、事業所としての環境を整える必要がある。
5	特定非営利活動法人 キャリアコーチ	栃木県	特定非営利活動法人 キャリアコーチ	ニート・フリーター・引きこもりの若者等、一般就労が困難な若者（障害者ではないが発達にも多少の障害を持った若者）に対し中間職場において3カ月から6カ月間のOJT訓練を実施し自己肯定感・勤労意欲の高揚・働くための自信を持って社会に巣立っていくことを目的に訓練を実施する。 訓練内容としては職場内でのOJT（仕事を通じてスキルを習得するトレーニング）が中心となるが個人の課題に合わせ運転免許取得・高卒認定取得・エアコンクリーニングの訓練（社内認定の取得）・草刈り機訓練・レジ打ち訓練等業務遂行上必要なスキルを習得させてからOJT（実践訓練）を行う。

	団体名	所在地	事業名	事業概要
6	小山フリースクールおるたの家	栃木県	フリースクール運営事業	コロナウィルスの影響で増加していると考えられる不登校の児童・生徒を迎え入れるため、人員を増やしてフリースクールを安定的に運営する。まだまだ低いフリースクール自体の認知度を高めるために積極的な情報発信を行い、近隣に向けて積極的に周知イベントを行っていく。またコロナウィルスによる社会の構造転換を念頭に、感染リスクを避けながら運動不足を解消していくことを目指し、自転車を活用した屋外でのアクティビティを増やしていく。最終的に学校が合わないと感じる地域の子どもたちにとっての選択肢の1つとして社会的に認知されることを目標とする。
7	特定非営利活動法人エナジーエデュケーション	栃木県	包括的リカレント教育プログラムの展開	上記社会課題として提示したコロナ禍における学習格差の拡大、日本伝統芸能の衰退を阻止することを目的として、当法人が得意とする科学の視点から、それに関連した教育コンテンツ拡充とその発信を加速させる。その中で、当法人と協体制を有している有識者の元、日本伝統芸能やメンタルヘルスに関連したコンテンツも充足させる。本事業は教育、文化継承、人材育成、産業活性に関わるコロナウイルス感染症により極めて深刻化した様々な課題を異なる専門性を有する有識者軍団により包括的に解決する事業を展開する。
8	子どもの居場所OZ	栃木県	コロナ禍で生活が変わってしまった子どもたちへ子どもらしく過ごせる地域づくり	<p>●子どもの居場所事業</p> <p>足利市有楽町842-6の空き店舗を借りて、常設のフリースペースを開設。コロナ感染拡大で行き場のない子どもの急激な増加にとともに、子どもの居場所としてやひとり親世帯への支援、保護者の相談場所、子どもに関わる諸問題に子どもを主体とした寄り添う支援を行う場所をつくる。</p> <p>●こども食堂事業</p> <p>子どもの居場所事業と同じ有楽町の店舗内に常設のこども食堂を開設。コロナ感染拡大で困窮した子どもへの食事支援やこども食堂へ寄付された食材を配布するなど、様々な困窮者への食事の提供を通じてソーシャルコミュニティの活性化や向上を目指す。</p>
9	特定非営利活動法人日本ライフナビゲーター協会	栃木県	いつでも相談、繋がるプロジェクト	自身で相談したり、自身の周りでいじめやパワハラ、家庭内不和で悩んでいる人を気軽に教えてもらう為、また、悩みや不安を抱える人が気軽に相談出来る相互通信型のアプリを開発します。このアプリの運営、頒布によりコロナ禍で悩みを話せる相手がいなくなったり、いじめやパワハラが悪化することが怖くて公的な機関に相談出来ない人達や、不安や悩みで自ら命を絶つ選択をする人を減らすことが出来ます。現状の当団体の相談数の5倍以上の相談が来ることを想定し、当団体のカウンセラーはもちろん、各地の市役所や団体とも協力関係を保ち、より多くの人の相談に乗れる体制を作っております。また、カウンセリングはアプリ内の相互通信の利用を基本に考えており、手持ちのスマートフォン等でも対応出来るように考案中です。
10	特定非営利活動法人キーデザイン	栃木県	不登校支援の包括的な支援体制の整備と強化	相談支援の充実化と地域コミュニティへのマッチング促進のためのアクションを起こす。3つある。1つ目は、LINE相談の延長で行っていた有料電話相談の無償化。これにより、支援のスピードアップ、質の向上が可能となり、短期間での課題解決につながる。2つ目は、オンラインでの親の会の実施。同じ境遇にある保護者同士で対話する場を設けることで、孤独感を解消し、前向きに歩めるようにする。3つ目は、栃木県版のフリースクールや親の会など不登校支援に関する情報を掲載するポータルサイトを作成する。昨年度作成した「栃木県フリースクールマップ」を参考にし、webサイトにする事で誰もが閲覧できる環境を整える。
11	一般社団法人こども食堂ノエル	栃木県	食事・学習支援、農業体験、ひとり親支援	<p>①こども食堂の運営（テイクアウトきずな弁当の提供）</p> <p>②フードパントリー</p> <p>③学習支援（支援員による学習指導）</p> <p>④子どもたちの農業体験学習</p> <p>⑤ひとり親家庭の支援</p>

	団体名	所在地	事業名	事業概要
12	特定非営利活動法人北関東医療相談会	群馬県	生きていけない外国人ための準生活保護	<p>① 医療費の捻出を軸に健康相談会の開催：コロナ化で開催は非常に困難であるが、1年に1回は支援として実施する。健康相談、食料支援、弁護士の法律相談、家賃の支援相談、生活費の支援相談等</p> <p>② 外国人集住地域の可視化：栃木県内における外国人集住地域における支援を行い、健康問題を可視化する。</p> <p>③ コロナにおける感染防止：困窮外国人のコロナ支援、PCR検査、マスク、アルコールジェル、石鹸の支援</p> <p>④ 認定NPOの取得：医療支援は、通常現金支払いである。仮放免者は、健康保険が無く働くことができないのでファンデレイジングやコングラントを含め高額になる医療費支出をおこなう。</p>
13	特定非営利活動法人生きがいクラブCosmo	栃木県	拠点利用事業	<p>日本文化体験事業（着物着付け・機織り・草木染・糸紬ぎ・糸捻り）…多世代交流を目指し、日本の伝統を楽しみ、文化の継承を目指します</p> <p>無農薬野菜耕作事業…荒廃する竹林の竹を利用し、「食の安全」と「土づくり」を研究し、無農薬野菜を作り、キッチンカーで食事を提供します。地域野菜の6次産業化、地産地消を目指します。</p> <p>空き家空き地管理事業…空き家を利用し各地区に拠点を作ります。空き地は地域的美観・観光地作りのために草刈りや植栽で管理していきます。</p> <p>コワーキングスペース・レンタルスペース事業…習い事・学びのためにレンタルスペースとして、個人起業者の活躍のためにコワーキングスペースとして、空き家を整備します。</p>
14	とちぎ公立夜間中学校研究会	栃木県	とちぎ夜間中学校設置推進PROJECT	<p>①栃木県に公立夜間中学校を設置する事で現在のコロナ禍で増加傾向にある小学校・中学校・高校の不登校児童生徒の'学べる'居場所作りに向けた活動全般。</p> <p>②栃木県内の五か所（宇都宮市・足利市・小山市・那須塩原市・真岡市）にて各地のPTAやフリースクール系団体と連携しコロナ禍での不登校児童生徒と保護者を始め、'生きる為の学び'を必要とする全ての方に必要な夜間中学を知って理解を求める為のシンポジウムと関係映画の上映会を無償で年間を通して開催します。</p> <p>③文科省や関係有識者を毎回全国から招聘して特に宇都宮市での開催では大規模な開催を計画します。</p>
15	株式会社アシストバル	栃木県	発達障害、HSPの中・高校生のための居場所	不登校生徒の居場所作りの中から自分の特性を知り、将来の仕事へ具体的な繋がりを作ることで子供たちの夢を実現させる。
16	特定非営利活動法人風車	栃木県	子育てに悩みを抱える保護者のためのお茶会	<p>居場所「風の家」において、毎週月曜日と水曜日の夕方5時半から8時半までの3時間と月1回の土曜日か日曜日（他の行事と調整しながら日にちは決める）の10時～15時でお茶会や相談会を行う。</p> <p>相談員は、元教職員やスクールカウンセラー、看護師や保健師、過去に同じように悩んだ経験のある方に協力して頂き、一人で悩んだり苦しんだり人が笑顔になり、前向きに元気になってもらう。</p>
17	とちぎ自然体験コンソーシアム	栃木県	自然体験の輪を広げよう！！	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験活動を求めている団体と連携した日帰り及び宿泊型の自然体験活動機会の提供（子ども支援団体、学校、保育園や幼稚園、学童保育、子ども団体等） ・親子の居場所づくり（参加者の子どもだけでなく、親同士のネットワークや関係性の構築） ・自然体験活動の意義を伝えるイベントの企画立案 ・県内の自然体験活動団体のネットワーキングやフォーラム（意見交換会） ・県内の自然体験活動団体の情報発信プラットフォームの活用

	団体名	所在地	事業名	事業概要
18	特定非営利活動法人そらいろコアラ	栃木県	栃木県真岡の妊娠・育児期の孤立・虐待予防	<p>栃木県真岡地域における妊娠・育児家庭の孤立、不適切な養育とその世代間連鎖の予防を目的に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①自治体・医療機関と連携した要支援児童・養育者の居場所の提供 ②特定妊婦・要支援妊産婦の居場所の提供・対面相談 ③要支援家庭への物資提供および訪問相談を行うとともに、必要に応じて ④行政・民間団体・医療機関らと支援連携を行う。さらに ⑤妊娠・出産・育児に関する無料のLINE相談窓口や ⑥地域イベントの定期実施による、アウトリーチでの要支援家庭の発見と、地域団体及び住民の子育てコミュニティづくりを促す。 <p>さらに</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦変化するコロナ禍の課題・ニーズを把握し支援につなげるための調査・提言活動を実施する。